

かたえぞめ

型

絵

染

で送る 暑中見舞い

人間国宝「芹沢銈介」が用いた技法で、絵ハガキを制作してみませんか？
自分色の絵ハガキで、あなたの生活に彩りをどうぞ。

●日程(全4回・毎週水曜日)

・6月14日

10:00～12:00 芹沢銈介美術館(駿河区登呂)

・6月21日、28日

10:00～15:00 北部生涯学習センター

・7月5日

10:00～12:00 北部生涯学習センター



会費: 1 人 2,000 円(1 人 10 枚作成します) (作品の例)
(別途美術館入館料 420 円がかかります。)

対象: 成人 12人 (申込順)

講師: 辻 麻里(染色工芸家 柿沼 なほみ氏に師事)

申込方法: 電話で5月10日(水)午前10時～、受付開始

北部生涯学習センター(054)271-5111へお申込ください。

北部生涯学習センター

〒420-0871 葵区昭府 2 丁目 14-1

電話: 054-271-5111

指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体

<http://sgc.shizuokacity.jp>

型絵染で送る暑中見舞い 講座スケジュール

	日程	会場	内容	もちもの
第1回	6月14日(水) 10:00~12:00	芹沢銈介美術館 ※現地集合・解散	芹沢銈介美術館見学 型絵染について学ぶ	・鉛筆 ・スケッチブック又はメモ帳
第2回	6月21日(水) 10:00~15:00	北部生涯学習センター 料理実習室	デザインの決定 型彫り(かたほり) 糊置き	・エプロン ・鉛筆 ・色鉛筆 ・30cmものさし ・三角定規 ・タオル ・弁当(昼食) ・新聞紙 ・ビニール敷物
第3回	6月28日(水) 10:00~15:00		色差しのデザイン 色差し	・エプロン ・鉛筆 ・色鉛筆 ・タオル ・雑巾 ・新聞紙 ・弁当(昼食) ・小皿(白)3枚 ・絵の具筆3本
第4回	7月5日(水) 10:00~12:00		水元 糊を落とす作業 乾燥	・絵の具筆1本 ・タオル ・ビニール敷物

豆知識 「型染(かたぞめ)」と「型絵染(かたえぞめ)」

日本には古来より模様を彫った型紙と糯米粉と糠を蒸してまぜた糊をつかって、布や紙に模様を染める型染があります。唐草、浴衣に用いられる長板中型、江戸小紋などに用いられた技法です。型彫りや糊置き、染めなどの工程が各専門職による分業によって行われています。

型絵染とは、この伝統的な型染に創作を加えた染色作家の仕事を行います。芹沢銈介が昭和31年人間国宝に認定されたとき、文化庁(当時)がつくった名称です。

◎北部生涯学習センターのご案内◎

※駐車場が少ないためなるべく公共の交通機関や自転車等のご利用をお願いいたします。



●交通のご案内

【バス】

◆静鉄バス(安倍線)
JR静岡駅前(北口)
9番乗り場からバス停「昭府2丁目」下車、徒歩3分。
新静岡バスターミナル
5番乗り場からバス停「昭府2丁目」下車、徒歩3分。
(所用時間約15分)

【車】

JR静岡駅から安倍街道を北へ直進、15分程度。